

第2回定例会で行った10人の議員の一般質問を紹介します。



おおまえあきよ 議員
「民主クラブ」

指定ごみ袋供給の見通しは 年内分は在庫を確保済み

◎ 中東情勢の影響により、ごみ袋の原材料不足や値上げが全国で相次ぐ中、早期の情報提供と危機管理が求められる。本市指定ごみ袋の原材料調達状況や在庫量、今後の供給見通しを含めた対応を伺う。

◎ 本市の指定ごみ袋は、石油由来の原材料を使用しており、事業者からは中東情勢の影響により原材料の確保が難しい状況と伺っていますが、年内分の在庫は確保しており、当面は安定的な供給が可能です。今後は、供給リスクへの対応と脱炭素の観点から、非食用米を使ったライスレジック製ごみ袋の試験導入を検討して

おり、引き続き正確な情報把握と適切な対応に努め、安定的な供給に万全を期す考えです。

子供のSNS利用への対応について

◎ SNSは友人関係の維持や情報収集などの利点もあるが、犯罪被害や依存、フェイクニュースといった深刻なリスクもある。こうした点を踏まえ、ガイドラインの策定に関する市の考えについて伺う。

◎ SNSの利用は、学校での取組や動画コンテンツの活用、広報紙での特集など様々な方法で家庭への情報提供を行っており、現時点では本市独自のSNS安全ガイドラインを策定する考えはありません。一方で、SNSに関する啓発は重要と認識しており、広報ふかがわ5月号の特集記事や国が発信する関連サイトを改めて市ホームページに掲載するなどし、学校や家庭への周知に取り組んでいきます。

広報ふかがわ5月号SNS利用に関する特集記事



ささきかずお 議員
「れいわ新選組」

電子クーポン高評価論拠は そのような事実はない

◎ 近隣他町が2万円から3万円超の給付を行う中、本市は5千円の電子クーポンであり、市民からは評判が悪いと聞いていたが、市長への手紙の回答では8割の市民から高評価を得たとした論拠は何か。

◎ 近隣他町は生活応援給付金を高額に設定し、さらに地域経済振興対策も兼ね地域商品券として給付したが、本市はなぜそうしなかったのか。また、商工団体との協議をせず、要請もなかったのか。

◎ 近隣他町は生活応援給付金を高額に設定し、さらに地域経済振興対策も兼ね地域商品券として給付したが、本市はなぜそうしなかったのか。また、商工団体との協議をせず、要請もなかったのか。

◎ 近隣他町は生活応援給付金を高額に設定し、さらに地域経済振興対策も兼ね地域商品券として給付したが、本市はなぜそうしなかったのか。また、商工団体との協議をせず、要請もなかったのか。

◎ 近隣他町は生活応援給付金を高額に設定し、さらに地域経済振興対策も兼ね地域商品券として給付したが、本市はなぜそうしなかったのか。また、商工団体との協議をせず、要請もなかったのか。

道民生活応援ポイント給付事業について：北海道HP



現在は北海道でも給付金事業が実施されています



うどうまさお 議員
「公政クラブ」

診療所休止による通院手段 現状維持に努め慎重に検討

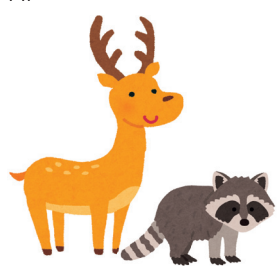
◎ 多くの方が利用してきた多志診療所が休止し、今後は深川まで通院する必要があるため、交通手段に不安を感じているという声が多くある。こうした状況を踏まえた市の考えと対策について伺う。

◎ 診療所休止後は、自家用車や公共交通機関を利用し、今後の深川まで通院する必要があるため、交通手段に不安を感じているという声が多くある。こうした状況を踏まえた市の考えと対策について伺う。

◎ 診療所休止後は、自家用車や公共交通機関を利用し、今後の深川まで通院する必要があるため、交通手段に不安を感じているという声が多くある。こうした状況を踏まえた市の考えと対策について伺う。

◎ 診療所休止後は、自家用車や公共交通機関を利用し、今後の深川まで通院する必要があるため、交通手段に不安を感じているという声が多くある。こうした状況を踏まえた市の考えと対策について伺う。

北海道鳥獣被害対策タスクフォースHP





まつもとまさひろ
松本雅祐 議員
「令和公明クラブ」

次世代農業実現への展望は 生産性の高い農業等に期待

令和8年3月に締結した包括連携協定により、ロボット技術や循環型エネルギーを活用した北海道初の次世代農業が始動する。担い手不足や労働力不足の解消、生産性向上など、今後の展望を伺う。

地域に取り込み、生産性の高い農業と経営の安定化、さらには新たな雇用創出につながることを見込んでいます。具体的には、深川東高校における屋内植物栽培ユニットの導入を支援し、生徒に次世代農業への関心や興味を高めるほか、収穫ロボットなどの導入による作業負担の軽減や経営の安定化を図り、新規参入しやすい環境づくりにも取り組めます。

診療報酬改定による影響について
2年ごとに実施される診療報酬改定により、市民の医療費負担の増加や受診控え、継続的な治療が必要な方への影響が懸念される。こうした課題について、市としてどのように認識しているのか伺う。

今回の改正により再診料や入院基本料が引上げとなる一方、薬代の自己負担は軽減される場合があります。また、所得の少ない高齢者や長期入院患者は、負担の上限が設定されていることから、経済的影響は少ないと考えられます。一般病床の入院患者は、一般病床より影響が大きいと推測されます。なお、医療費の増加による受診控えや服薬控えについては、一概に想定することは困難です。

次世代農業の実現に関する包括連携協定締結式：市HP



包括連携協定の締結式



たばはるみ
田畑陽美 議員
「民主クラブ」

持続可能なまちづくりを 理解促進や合意形成を図る

地域公共交通と連携したコンパクトなまちづくりは、市民生活の利便性に大きく関わる取組であり、市民の理解促進や合意形成が重要と考える。今後、どのように進めていくのか、市の考えを伺う。

地域は公共交通ネットワークを維持・確保することとしており、計画の策定に際しては、広報やホームページなどによる周知や市民説明会、パブリックコメントを実施してきました。今後も現計画の改訂の際には市民周知に取り組みほか、ワークショップなど、市民の意見を

取り入れる機会を設け、市民への理解促進や合意形成を図ります。
公共交通と公共ライドシェアの考え
人口減少や運転手不足により、地域公共交通を取り巻く環境はさらに厳しくなると見込まれる。地域公共交通の維持に向

け、公共ライドシェアを含む多様な交通手段の調査・研究を進める考えを伺う。
公共ライドシェアは新たな移動手段として期待される一方で、安全確保や運行管理、ドライバー確保、既存の公共交通への影響などの課題があります。本市の実情とし

て、効率的な運行が可能で、AIデマンド交通が最適と位置づけられており、今後も既存の公共交通との連携や役割分担を図りつつ、持続可能な交通体系の構築に向け、深川市地域公共交通活性化協議会の意見を踏まえながら取り組んでいきます。

深川市立地適正化計画：市HP



きたむら かおる
北村 薫 議員
「公政クラブ」

公園の環境整備について 遊具の更新や配置を見直す

市内公園の環境整備や遊具施設の点検は定期的に行われているのか。また、小さな子供が保護者と一緒に遊べる遊具が少ないとの声もあるが、こうした視点を踏まえた市の考えについて伺う。

おり、損傷が確認された場合には、速やかに修繕対応を行っています。現在、公園維持管理計画の策定を進めており、各公園の利用目的や特性を改めて整理し、施設のダウンサイジングを含めた遊具の更新や配置の見直しを検討しています。今回いただいた意見も踏まえ、

引き続き安全で快適に利用できる公園の維持管理に努めていきます。
国営農地再編整備事業について
基盤整備が未実施の農地は、今後の農家の減少を踏まえると農作業の大きな負担となることから懸念される。生産性向上

やコスト低減を図るには基盤整備が必要だが、本事業の概要と要請の経過を伺う。
本事業は、広域にわたる計画的な生産基盤の整備を行い、生産性の向上及び地域農業の展開方向に即した農業構造の実現を図るとともに、農業的土地利用と非農業的土

公園について：市HP



公園遊具のイメージ

地利用の整理により、農業振興を基幹とした総合的な地域の活性化に資するものです。本市においても今後の地域の持続的な農業経営に必要な不可欠であることから、期成会や土地改良区、JAと連携を密にしながら、関係機関に対し要請活動を実施しています。



あきら
新田 議員
「民主クラブ」

部活動の地域展開について 今後具体的な検討を進める

◎ 少子化により、多くの地域で単独校による部活動の維持が困難になっている。部活動の地域展開は、子供たちの将来に関わる重要な取組と考えるが、本市における進捗状況と今後の展望について伺う。

部活動も多く、広域的な展開などは今後、具体的に検討していきますが、中学校体育連盟は地域クラブとして参加する種目もあり、地域展開を見据えた動きも始まっているため、関係者との協議により指導者の確保や移動手段、財源、責任体制などの課題整理を進めてい

ます。今後も国のガイドラインや本市の実情を踏まえ、子供たちの活動機会を持続的に確保できるよう努めていきます。

◎ 予約診療のキャンセル防止の取組は

医療DXの動向を注視しながら患者サービスの向上とキャンセル防止による経営への影響が軽減されていきます。今後とも患者の皆様が安心して受診できる環境づくりに努めるとともに、医療サービスの質の向上に取り組んでいきます。

部活動の地域移行
へ向けた取り組み
：市HP



医療サービス向上に取り組む市立病院



いとう み え こ
伊藤美恵子 議員
「民主クラブ」

情報格差を解消する対策は 効果的な手法を見極め支援

◎ パソコンやスマートフォンを使える人と使えない人との情報格差が問題になっている。デジタル化と並行して、デジタルに不慣れな方への支援策の整備が必要だと思うが、市の対策について伺う。

支援が重要と考える一方で、年齢や経済的格差、地域差、さらには個々の特性など、その背景にある課題は多様と受け止めています。今後はデジタル活用機会がさらに増えると考えますので、まずはデジタル機器やサービスに慣れていたことから、

効果的な手法を見極めながら、デジタルに不慣れな方への支援に取り組んでいきます。

◎ 水道のスマートメーターについて

地区への試験導入が予定されている。全市的な導入も視野に入れているのか、今後の展開について伺う。

深川市水道事業経営戦略



まつばら こ
松原やす子 議員
「日本共産党」

デマンド交通の市民説明は 市民説明会を複数回開催

◎ 社会環境の変化で交通空白地帯が生じる中、公共交通の確保・再構築が求められている。路線バス音江經由滝深線廃止後に予定されているAIデマンド交通の導入に際し、市民への説明について伺う。

線バス滝深線の代替交通としてAIデマンド交通の導入について説明し、一定の期待が寄せられていると受け止めています。今後は事業者と連携し、乗降場所の設定などについて地域と協議を進めるとともに、地域住民を対象とした利用方法に関する説明会を複数回開催す

るなど、きめ細やかな対応に努め、多くの方に利用される交通手段となるよう取り組んでいきます。

◎ 自衛隊への名簿提供について

おため、本人及び保護者に対し、事前に名簿提供の可否を封書で確認すべきと思うが、市の考えを伺う。

深川市地域公共交通計画



令和8年9月末に廃止予定の音江經由滝深線

掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問
通告表



■大前 昭代 議員

- ・給食指導の現状と食育の取組について
- ・市立病院のサイバーセキュリティ対策について

■佐々木一夫 議員

- ・自治体システム標準化ガバメントクラウドについて
- ・市民生活に有効な市民団体への庁舎貸出等の支援・思想について
- ・障がいのある方の後期高齢者医療制度への移行の周知について
- ・各不正及び公正取引委員会の調査から見る工事落札率について
- ・農業基本法改正に伴う付帯決議について
- ・革新的新品種開発のための新法について
- ・稲生産における遺伝子組換え作物への移行について
- ・ふかがわ夏まつり会場について

■有働 正夫 議員

- ・悩み相談の対応について
- ・災害時の仮設トイレについて

■松本 雅祐 議員

- ・避難所の運営について
- ・まちなか振興について
- ・結婚支援及び出会い創出の取組について
- ・児童生徒のネット出席の活用について

■田畑 陽美 議員

- ・特定妊婦の支援と今後の課題について
- ・自転車の交通反則通告制度と道路環境整備について

■北村 薫 議員

- ・中東情勢の悪化による物価高騰の影響について

■新田 旺 議員

- ・ナフサ不足による市内経済への影響について
- ・まちなか交流施設「ふかふか」のシェアカフェ事業について

■伊藤美恵子 議員

- ・国勢調査速報値による人口減少の影響について
- ・児童生徒の目の健康について
- ・生理休暇の名称変更と取得促進について

■松原やす子 議員

- ・こども誰でも通園制度について

■山本 時雄 議員

- ・学童保育について
- ・移住・定住について



やまもとときお
山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

歩道の整備について 安心な歩行空間に努める

市民から、市内の各所で歩道の砂利がむき出しとなっており、歩行に支障を来しているという話を聞いた。歩道の整備状況及び歩道のみを整備することは可能か伺う。

進めており、歩道の劣化や砂利の露出箇所は、規模に応じて早急に修繕を行っています。また、バリアフリー基本構想に基づく歩道整備は、車道のかさ上げが必要となり、車道との一体的な整備を要する場合がほとんどですが、歩道のみを整備についても現場の状況に応

じて柔軟に対応していきます。今後も、誰もが安心して通行できる歩行空間の確保に努めます。

に行動することが多いエゾシカによる被害を防ぐため、わなの活用など対策強化に取り組む考えを伺う。

没情報の把握やICTの活用による捕獲状況の可視化を進め、機動的かつ効率的な捕獲活動を展開するなど、体制の強化に努めます。今後も地域や関係団体と連携を図り、生産者が安心して営農を継続できるよう、エゾシカ被害の防止に取り組んでいきます。

深川市バリアフリー基本構想：市HP



整備された幅の広い歩道